

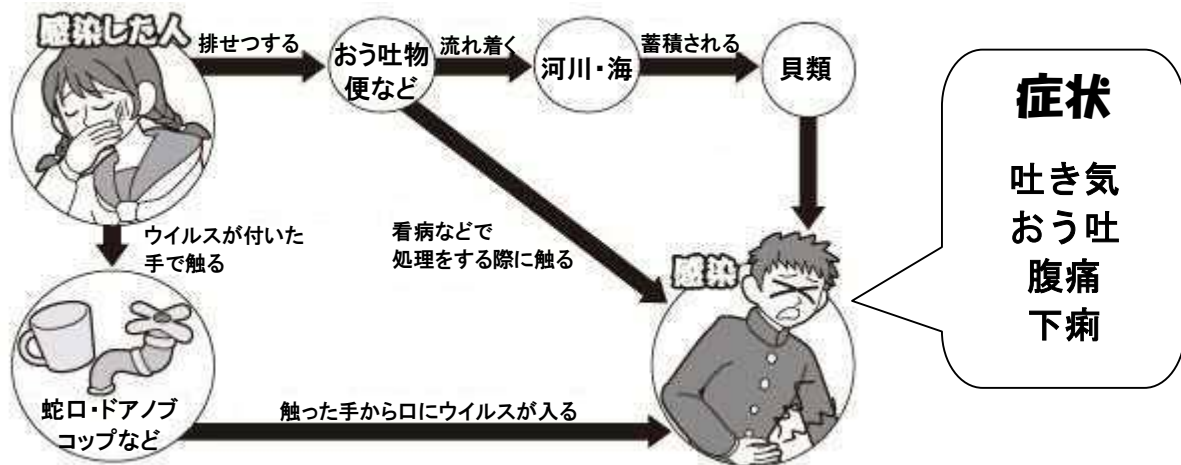
平成 24 年 12 月 21 日



寒い季節は 要注意! ノロウイルス

感性胃腸炎は、毎年秋から春にかけて全国的に流行し、その多くがノロウイルスを原因としています。今年も9月上旬から集団発生がみられ、保育園・所、学校などの集団生活の場で多数発生しています。本校でも感染者が出ており、誰がいつ感染してもおかしくありません。

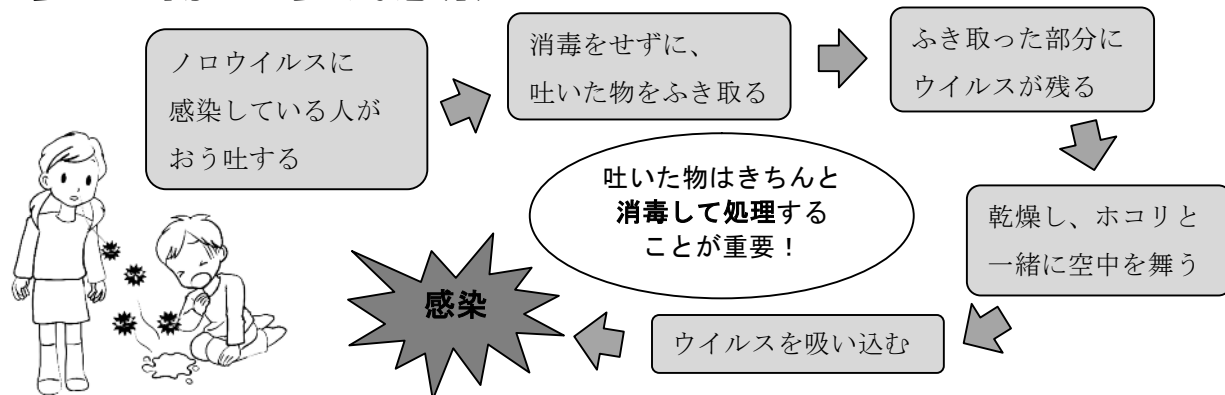
ノロウイルスの感染経路



症状

吐き気
おう吐
腹痛
下痢

吐いた物から空気感染します!



ノロウイルスの予防法

食べ物はしつかり熱を通す



ノロウイルスには加熱消毒が有効です。特に原因になりやすい貝類（カキなど）は十分に加熱してから食べましょう。生野菜などは流水でよく洗いましょう。

手洗い



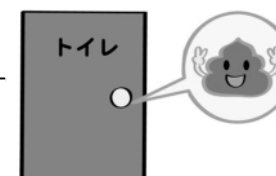
感染した人が触れたものに触ってしまうことで感染する可能性があります。腕から指先まで丁寧に洗いましょう。蛇口にウイルスがついている可能性があるため、手洗いと一緒に蛇口も洗いましょう。

もし、家族がノロウイルスに感染したら...

感染したら、**脱水**にならないよう、こまめに水分補給!



きつい**下痢止め**は飲まない。排せつ物と一緒にウイルスも身体から出ていきます。



タオルは別々のものを使う
マイタオルを用意しよう!



せんたく物は別々に洗う



入浴は感染している人が一番最後。お風呂につからず、**シャワーだけ**にしておくのがベスト。



吐いてしまったら、汚物をビニール袋に集めて捨て、その場所を塩素系漂白剤で消毒する

汚物を処理する時はこんなカッコで



ハイター・ブリーチなら、水 500ml にペットボトルのキャップに半分の漂白剤を混ぜた濃度のもの

ゴミや洗たく物はビニール袋へ

感染した人が使った**食器**は、ほかの人の食器と一緒に洗う前に5~10分煮沸消毒・もしくは塩素系漂白剤で消毒する



予防が大切!

ノロウイルスによる感染性胃腸炎を予防するために、食事前・トイレ後の手洗い、調理する時には食品の十分な加熱、感染者のおう吐物・排せつ物の適切な処理などを、日常生活で心がけ、健康に元気に冬休み・年末年始を過ごしましょう。